

令和 8 年度 第 1 回 幕別町社会教育委員会議

日 時 令和 8 年 6 月 29 日 午後 3 時

場 所 幕別町教育委員会 会議室

日 程

1 委嘱状交付

2 あいさつ

幕別町教育委員会教育長 笹原 敏文

3 社会教育委員紹介（自己紹介）

4 教育委員会職員紹介（生涯学習課・図書館関係）

5 役員選出

委員長

副委員長

6 委員長あいさつ

7 議事

報告第 1 号 令和 7 年度社会教育関係事業の実施状況について 1

報告第 2 号 令和 8 年度教育行政執行方針について 35

報告第 3 号 令和 8 年度社会教育関係予算について 36

議案第 1 号 令和 8 年度社会教育関係事業計画について 38

8 その他

○令和 8 年度社会教育委員関係研修会開催予定

○次回の会議開催予定

《別添資料》

・社会教育委員の職務と会議の運営について（資料 1）

・社会教育法（抜粋）

・幕別町社会教育委員に関する条例

・幕別町社会教育委員会議運営規則

・令和 8 年度教育行政執行方針（資料 2）

・令和 7 年度社会教育施設利用状況（資料 3）

・幕別町アイヌ文化交流センター概要（資料 4）

報告第1号 令和7年度社会教育関係事業の実施状況について

(国内交流や国際交流の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○国内交流の推進					
小学生国内研修事業（埼玉県上尾市） 【派遣】	本町の児童を国内に派遣し、団体生活を体験するとともに派遣先の歴史、生活、文化等を視察・研修し、あわせて派遣先の児童との交流を通して21世紀の幕別町を拓く少年活動のリーダーを養成する。（今年度は、埼玉県上尾市は派遣、神奈川県開成町及び高知県中土佐町は受入）	8月1日～4日 3泊4日 埼玉県上尾市及びその近郊	小学5・6年生 10名 引率3名	【派遣】 団体生活、訪問先の歴史・生活・文化を学び、交流をする。 【受入】 北海道の歴史・生活・文化を学んでもらい、交流をする。	【派遣】 成果：派遣先の文化や歴史、気候風土の違いに直接触れる事が出来、視野を広げることが出来た。 【受入】 成果：野菜収穫体験、搾乳体験、P G体験など北海道の大自然を体験してもらえた。 課題：研修成果の活かし方。
小学生国内研修事業（神奈川県開成町）【受入】		7月28日～31日 3泊4日 幕別町及びその近郊	小学5・6年生 23名 引率3名		
小学生国内研修事業（高知県中土佐町）【受入】		8月5日～8日 3泊4日 幕別町及びその近郊	小学5・6年生 15名 引率4名		
○国際交流の推進					
中学生海外研修事業	本町の中・高校生を海外に派遣し、海外での生活体験を通して、外国の生活・文化などの理解を深めると共に、語学や国際マナー等を学び、将来、国際社会に貢献できる人材を育てる。	3月25日～31日 6泊7日 オーストラリア キャンベラ市・シドニー市	中学2年生 15名	ホームステイ、学校体験入学、施設見学等。	成果：学校体験入学やホームステイ等により、将来につながる経験ができた。
高校生海外研修事業			幕別清陵高校1年生 1名		

(豊かな人生を育む生涯学習の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○指導者・団体の育成					
生涯学習リーダーバンク	生涯学習において知識や技能を有する人材の発掘や指導者の育成・確保を図り、指導体制の維持、拡充に努める。	町内	全町民 登録者数 個人 5名 団体 12団体	教養、趣味、生活、芸術・文化、スポーツ・レクリエーション分野	成果：指導者の活用等、生涯学習推進の一助となった。 課題：より多くの町民の登録及び活用
○学習・活動機会の充実					
生涯学習講座	住民ニーズに対応した生涯学習講座の開催（百年記念ホールと教育委員会が連携を図り、生涯学習をより身近なものとするための、住民ニーズに対応した講座を開設し、町民の自発的な学習活動の支援を行う。）	4月～3月 百年記念ホール	44講座 90教室開催 受講生706名	母の日企画「おやこ写真教室 お母さんを撮ろう!」、おさんぽ観察会、大人の社会見学、冬に飾るアップサイクルカード作り、季節を味わうスイーツレッスン ほか	成果：子どもから大人まで、幅広い世代を対象とした講座を開設することができた。 課題：講座受講空白世代向け講座の企画と積極的な取り組み。
		7月～12月 忠類コミセンほか	忠類地区6講座 受講生 185名	ポーセラーツ、背骨コンディショニング、ストレッチ、パステルアート、ハンドメイド、ロープフロー	
しらかば大学	変化する現代社会を正しく理解したり健康や趣味についての必要な知識や技能を身につけるとともに、グループ活動を通して豊かな人間関係を養い、生きがいある人生を創造する。	4月～3月 まなびや相川 町民会館 糠内コミセン 忠類コミセンほか	60歳以上の町民 クマガラ校 79名 南幕別校 4名 ナウマン校 48名 計 131名	専門科目（毛筆、硬筆、陶芸、手芸、園芸、カラオケ、軽スポーツ、パークゴルフ、ゲートボール、ダンス、脳トレ）	成果：高齢者を対象とした学習機会を設けることができた。 課題：参加者の減少。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
幕別町コミュニティカレッジ	北海道科学大学との連携協定のひとつとして、町民を対象に公開講座を開催する。	12月10日 百年記念ホール	高齢者対象講座：しらかば大学公開講座 70名（学生） 4名（一般）	「肩の動きをよくしよう！」	成果：受講者層に合った内容の講座を開催することができた。
○施設の機能充実					
生涯学習施設の計画的な改修	百年記念ホールや町民会館など生涯学習施設等の機能充実を図る。	町内		町民会館改修事業	成果：町民会館塔屋壁改修工事を実施。 課題：限られた財源の中での改修の実施。
○図書館機能の充実					
地域情報の編集センター	住民参画による図書館事業を行うための人材育成を図るとともに、町民を主体とする「図書館協議会」などにより、図書館の機能強化に努める。	4月～3月 幕別町図書館	中札内高等養護学校幕別分校	○中札内高等養護学校幕別分校との連携事業 ・マイファーストブックサポート時に贈る絵本バックの製作 ・「おすすめし帯！まくたいとる～本の帯総選挙～」の入賞者への景品としてブックカバーを製作。 ・図書館内における生徒がおすすめする絵本の展示	成果：中札内高等養護学校幕別分校とのマイファーストブックサポートに係る連携事業「知と地をつなぐプログラム」が、継続的な取り組みとなっている。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		4月～3月 幕別町図書館	まぶさ（幕別BOOKサポーター） 中札内高等養護学校幕別分校 ナレーションサポーター　ほか ○総視聴回数 6,618回 【各コンテンツ視聴回数 ※カッコ内の数字はコンテンツ数】 ・オリンピックたちからのメッセージ(5)：219回 ・幕別町観光スポット(5)：423回 ・歴史の散歩道【現地】(34)：111回 ・歴史の散歩道【マップ】(34)：2,656回 ・「まくたいとる」(325)：1,935回 ・その他(43)：1,274回	○ARコンテンツ（幕別アルキ）の追加及び更新 ・他課と連携し歴史の散歩道や観光スポットを紹介するコンテンツを作成・公開した。 ・朗読ボランティアによるナレーションの吹込み。 ・商工観光課と連携したブラウザサポーター事業（2件） ・「おすすめし帯！まくたいとる〜本の帯総選挙〜」入賞者の作品紹介。 ・夏イベントでの活用	・成果：他課と連携により43コンテンツを追加。随時、朗読ボランティアによるコンテンツのナレーションの吹込みなど、地域住民の持続的な活動となっている。

※「まくたいとる」の視聴数は、前身のPOPコンテストを含む

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		9月14日(日)～28日 (日) 図書館本館	まぶさLED	○企画展示「『香害』パネル展」	成果：帯広のCS帯広と共催することで、これまでにあまり図書館に訪れたことのない方たちにも来館を促す活動にすることができた。
		4月～3月 図書館本館 札内分館	年34回延べ69人 年23回延べ31人	○本の修理を行うボランティア「お直しサポーター」活動	成果：本の修理を手伝っていたくことで、職員は他の業務に携わることができた。町民の方が図書館に関わる機会の増加に繋がっている。 課題：サポーターの増員
		4月～3月 図書館本館	年12回延べ71人	○「ナレーションサポーター」活動 ・本館夏イベントで朗読会及びデジタル図書製作のための音訳活動を実施した。	成果：朗読会をとおして町民が図書館に興味を持つきっかけとなった。 課題：サポーターの増員
		6月4日、11月5日、3月5日 図書館本館	図書館協議会委員 10名	○図書館協議会会議 ・図書館の利用啓発等に係る調査・研究及び図書館事業の推進	成果：図書館の機能強化に資する貴重な意見をいただいた。
		4月～3月 図書館本館	町民文芸「まくべつ」編集委員 11人	○町民文芸「まくべつ」の発行	成果：41号を250部発行 ※特集『食の思い出』

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		10月9日・23日、 11月6日・20日、 12月4日・18日、 1月22日、2月5 日・19日、3月5 日 百年記念ホール 札内分館	参加 8人	○長谷川さんの文章教室 ・幕別町百年記念ホールとの共 催で実施した。	成果：初の試みであったため、 講義を円滑に進めることに 注力したことから、文芸誌の 周知にはつながったものの 投稿までに至らなかった。第 2回目の受講者及び受講生 で設立した「文芸部」に対し、 積極的に周知を実施する。
		期日前投票 11月9日～15日 投票日 11月16日	投票数 312票	○MC L総選挙～推しイベン トを決めよう！	成果：利用者からの投票形式に したことでニーズを把握す ることができた。利用者自身 が事業を選択し、投票するこ とでより深く図書館と関わ っていただける機会を設け ることができた。
読書の入口拡大、 利用者サービスの 向上	住民ニーズをとらえた特色のある蔵 書や図書企画展示の充実に努め、個性 や魅力のある図書館づくりを進める。	4月～3月 幕別町図書館	図書館利用者 ホームページ利用 者 ○「団体貸出セッ ト」「貸出セット」 の貸出点数 21,641点 ○図書の企画展示 の開催 138回	・特色ある本棚づくり、ホーム ページのバーチャル本棚を 活用したおすすめ本等の書 籍情報の提供及び予約受付。 ・学校向けの団体貸出セット及 び家庭向けの貸出セットの 貸出サービスを実施。 ・図書の企画展示（月展示及び 他課、町内企業等と連携した 企画展示）	成果：学級単位の団体貸出を行 うことにより、身近に本と接 することができるようにな り、本への興味・関心に繋げ る取組となった。 また、展示については、図 書館以外と連携することで、 パネルやポスター、リーフレ ット等の資料も活用するこ とができるため、より知識を 深めるための展示をすること ができた。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
					課題：セット数の増加または更新
		3月8日 図書館本館 3月15日 札内分館 10月11日 忠類分館	町民ほか 図書館本館：16人 札内分館：14人 忠類分館：30人	○スワディ講座 ・「あかちゃんと絵本であそぼう！」（本館、札内分館） ・「手形アート講座」（忠類）	成果：親子向けのイベントを行い、図書館の利用や絵本への興味につながった。
		5月1日、6月2日、8月1日、9月1日、10月1日 12月1日、2月2日、3月2日 図書館本館 8月1日、9月1日 札内分館	町民ほか 図書館本館：延べ152人（内コミバス利用者延べ6人） 札内分館：延べ71人（内コミバス利用者なし）	○映画会 ・まくバスde映画会の開催 「宝くじの不時着」、「マンガの樹の下で」など ・さつバスde映画会の開催 「老後の資金がありません!」、「死にゆく妻との旅路」	成果：図書館に足を運んでもらうきっかけとなり、コミバスの利用にもつながった。 課題：（幕別）効果的な周知方法の検討。 （札内）コミバスを利用してもらうための効果的な周知方法の検討。
		3月7日 図書館本館 3月22日 札内分館 3月26日 忠類分館	町民ほか 図書館本館 子ども22人 大人13人 札内分館 子ども12人 大人7人 忠類分館	○まくべつ子ども映画会 ・幅広い層に人気のアニメ映画を上映し、子どもまたは親子の来館につながるよう実施した。	成果：休日や学校の長期休みに合わせた日程で開催し、親子で参加していただくことができた。 課題：開催時期、周知方法について検討が必要。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
			子ども11人 大人 2人		
		11月1日 図書館本館	町民ほか 健康講座：「指先から始める脳トレ～紙バンドかご作り～」 17人	○東部4町図書館交流連携事業 ・医療関連図書の分担収集 幕別：認知症、ストレス 池田：循環器 浦幌：食・食育 豊頃：メンタルヘルス ・健康講座 各町で重点的に収集する医学系図書に合わせたテーマで健康講座を実施した。	成果：認知症予防に関する講座を実施し関連図書を紹介することで、図書館から発信する予防医療に取り組むことができた。
		7月5日 札内分館	町民ほか 町内 22人 町外 9人 合計 31人	○ちょっとしたアイデアで楽しく！野菜づくり教室	成果：参加者は事前及び当日の質問が多く、講座内容への関心の高さがうかがえ、関連図書への興味や図書館への来館にもつながった。
		9月7日 札内分館	町民ほか 大人11人 子ども16人	○絵本作家ワークショップ まくべつ生きもの図鑑をつくろう！ ・絵本作家の堀川真さんによる自然・エコをテーマにしたワークショップを実施した。	成果：絵本作家による読み聞かせと著作の内容に沿ったワークショップにより、親子の本に親しむ機会づくりができた。完成作品を館内展示することで、他の来館者など幅広く本への関心が深まった

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		8月28日（木）～ 9月1日（月） 町内小学校	小学新一年生 184人	○絵本を活用した事業 ・野菜など幕別の特産をモチーフとした図書館公式キャラクターを用い、エコ食育・自然・環境などをテーマにしたオリジナル絵本を図書館で作成し、小学新一年生にプレゼントした。 また、札内北小学校では、原作者のおがわひろきさんによる読み聞かせも実施した。	成果：プレゼント後、すぐに絵本を読む姿が見られたことや、親子でオリジナル絵本を借りに来るなど来館の機会となった。また、オリジナル絵本の購入の問い合わせなど、地域住民の本への興味関心につなげることができた。 おがわ氏による読み聞かせは、児童から嫌いな野菜、苦手な野菜を食べようと思ったという感想が述べられ、食育としての役割も果たすことができた。
子ども読書活動の促進	子育てや保健、福祉など様々な分野と連携した事業を展開し、図書館を核とした知の拠点づくりに取り組む。	4月～3月 健診会場	幕別会場 6回 15人 札内会場 12回 91人 忠類会場 2回 4人 合計 110人	○マイファーストブックサポート事業 ・乳児期から親子で本を楽しむ機会を提供し、心豊かに安心して子育てできる環境を整えることを目的に、7・8カ月乳児検診会場に司書が訪問し、保護者に読み聞かせのコツなどを説明。あわせて、絵本1冊と中札内高等養護学校幕別分校の生徒がシル	成果：親子で絵本を親しんでもらうためのきっかけとなり、図書館を知ってもらえる良い機会となった。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
				クスクリーンでプリントした図書館オリジナルキャラクターの絵本バッグをプレゼントした。	
		4月～3月 健診会場 図書館全館	健診会場 56人 280冊 図書館 66人 330冊	○おためし絵本セットの活用 ・絵本選びの一助となることを目的とし、7・8カ月児を対象とした絵本セットを1カ月間の貸出期間を設けて健診会場での貸出を実施。	成果：絵本選びの一助となる他、親子で絵本と触れ合う機会の増加につながった。
		4月～3月 健診会場	幕別会場 12人 60冊 札内会場 9人 45冊 忠類会場 0人 0冊 合計 21人 105冊	○1歳6カ月児健診（マイファ・フォローアップ事業） ・マイファーストブックサポート事業のフォローアップ事業として、親子で本に触れるきっかけ作りを目的とし、健診会場での空き時間を利用して、司書による読み聞かせや会場貸出用の絵本セット「おうち絵本セット」を紹介した。	成果：子どもにどんな絵本を読んでもいいかわからないといった悩みの解消にも繋がり、絵本に関心を持つきっかけとなった。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
子ども読書活動の促進	子育てや保健、福祉など様々な分野と連携した事業を展開し、図書館を核とした知の拠点づくりに取り組む。	【募集期間】 5月12日～9月28日 【審査】 11月5日 【表彰式】 11月30日 図書館全館	幼児～大人 ・手書きイラスト部門 34作品 ・デジタルデザイン部門 49作品 ・コピーライター部門 101作品	○おすすめ ^{たい} 帯！まくたいとる～本の帯総選挙～ ・おすすめの本を紹介する「本の帯」のコンクールを開催した。コンクールの部門は、手書きでイラストや本の紹介文を自由に書く【手書きイラスト部門】、パソコンやタブレットを使ってイラストや本の紹介文を書く【デジタルデザイン部門】、文章のみで本を紹介する【コピーライター部門】の3部門とし、幼児から大人までの年齢区分を設定する（デジタルデザイン部門は年齢区分無し）。 ・中札内養護学校幕別分校と連携して、入賞者への景品を製作した。 ・令和7年度から、審査は図書館協議会で行うこととした。	成果：来館者による投票によって順位が決定するため、利用者全体が事業に参加できた。応募者、投票者の双方にとって、新たな本との出会いの場につながった。 課題：デジタルデザイン部門の応募数が令和5年度より増加したものの他の部門に比べて少ないため、応募数を増やすような方策の検討が必要である。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		6月15日～29日 図書館全館	町民ほか ・三冊堂 18セット、54冊 ・I SPY：ミッケ早 探し大会 40人	○MCL読書週間行事 「MCLトショフェスinスプリング」 ・令和6年度から実施しており、幕別町図書館独自の読書週間を設置し、各種イベントを開催した。	成果：三冊堂を活用したセット本の貸出や探し絵本でのタイムアタックといったイベントを行い、本と触れ合う機会を作ることができた。 課題：参加される方を想定したイベント設計を行う必要がある。（難易度は適切か、本は選びやすいかなど）
		7月19日～8月11日 図書館全館	町民ほか 379人	○図書館で日本一周！2025 ・各館にテーマとなる都道府県を当てはめ、その国に関するクイズやミニゲームに挑戦すると達成できるスタンプラリー形式により、楽しみながら読書体験をしてもらった。各館において異なるテーマを設けることで、親子で図書館へ足を運ぶきっかけとなり、各館の特色を知る機会とした。	成果：各館において異なるテーマを設けることで、親子で図書館へ足を運ぶきっかけとなり、各館の特色を知る機会となった。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		7月26日 図書館本館	町民ほか 図書館本館 60人	○トショフェス in サマー ・ミニゲームや工作教室、じゃんけん大会等、縁日をイメージした催しを行った。図書館を一日楽しんでもらい、図書館に親しみを持つ機会に繋がった。	成果：通常の開館時には見かけない参加者もあり、図書館に足を運んでもらうきっかけとなった。 課題：周知に関して改善の余地がある。
		8月3日 百年記念ホール 札内分館	札内分館企画 93人 イベント全体 1,000人	○まくまくサマー ・百年記念ホールとの共催で実施し、ホール及び図書館の取り組みを知り、来館のきっかけを作る機会に繋がった。	成果：百年記念ホールとのコラボ企画を実施し、多くの方が図書館を訪れるきっかけとなった。
		12月10日 忠類分館	町民ほか 47人	○人形劇 忠類公演 ・本に親しむ機会づくりとして昔話を中心とした人形劇と大道芸公演を数年おきに入れ替えながら開催した。	成果：絵本の物語を人形劇で楽しく体験することで、絵本への興味・関心を高めることができた。
		4月～3月 図書館全館		○学校図書館支援事業 ・学校図書館の選書の発注・登録業務等を図書館でサポートした。	成果：支援により、学校図書館の円滑な運営に寄与した。
		町内認定こども園、保育所、幼稚園、小学校等	町内認定こども園、保育所、幼稚園、小学校の園児、児童等	移動図書館車による認定こども園、保育所、幼稚園、小学校等の巡回	成果：年間170日の巡回を行い、図書に親しむ機会を提供した。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		7～8月 12月～1月 学童保育所	学童保育所 貸出 15件 15冊	○小・中学校長期休業期間における学童保育所への巡回サービスの実施	成果：運行日と学童の開所日の日程が合わず、巡回が2回となったため件数・人数とも減少した。
		7月10日～9月15日 図書館本館 幕別清陵高校	読書ビンゴ 学 校 7名 図書館 18名	清陵高校連携事業 ○LIBRARY スタンプラリー!!! ・清陵高校と連携し、ジャンル毎に本を読んでビンゴを達成する「読書ビンゴ」を開催。高校生と図書館司書が選んだおすすめ本を双方で展示し、おすすめ度を「つぶやきシール」で貼付し、利用者にも貼付してもらう。一定期間後に双方で集めたものを交換し、本を通して高校生と図書館利用者との交流を行った。	成果：高校生と地域住民が本を通じた交流が行えた。本年度は、高校の授業の一環である「地域連携マイプロジェクト」で実施方法及び内容を改善したため、生徒の参加が増加した。 課題：来年度以降は授業の中で実施しないため、再度、実施方法及び内容の検討が必要である。
		4月～3月 子育て支援センター	子育て講座参加者 32人 63冊 (新規4人)	○子育て講座における出前貸出事業（連携事業） ・子育て支援センター主催の「子育て講座」において、講座内容にあわせた図書展示と貸出を実施。	成果：子育てにおける図書館の活用方法を知ってもらう機会となり、図書館へ足を運んでももらうきっかけにもなった。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		4月～3月 子育て支援センター	センター利用者 37人 153冊	○開放の日（連携事業） ・0歳から就学前までの幼児を対象とする「にこにこの日」に司書が訪問し、絵本の読み聞かせや手遊び、図書の貸出を実施した。	成果：子育て世代のニーズに適する図書館及び本を活用した子育て支援の取組をすることができている。
		6月5日 8月7日 10月2日 図書館本館	センター利用者 大人2人、子ども3人 大人7人、子ども8人 大人9人、子ども8人	○移動あそびの広場（連携事業） ・子育て支援センター「あそびの広場(町内保育所に出張)」事業に図書館を加え、親子が玩具で遊んだり、本を手にとったりするスペースを館内に確保し、本町地区を中心に子育て支援センターや図書館の利用促進に繋げる取組を実施。	成果：本町地区を中心に子育て支援センターや図書館の利用促進に繋げる取組を実施することができた。
		4月～3月 図書館全館	67人 327冊	○おひざでブックの活用 ・子どもにどのような絵本を読んだら良いか分からない、選ぶ時間がないという保護者に対するフォローアップのため、1歳6ヵ月児から3歳児を対象にした絵本と子育てに関する本をセットにし、図書館内で貸出を実施。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		4月～3月 発達支援センター	センター利用者 65人 108冊	○発達支援センターへの展示・貸出 ・月ごとのテーマに合う本を発達支援センターに1カ月設置し、展示及び貸出を行った。	成果：施設の職員と児童用の絵本や保護者向けの育児関連の本を提供し、読書のきっかけとなった
		4月～3月 まっく・ざ・まっく	展示 360冊	○まっく・ざ・まっくへの図書展示と貸出 ・通所する自動・生徒の年代に合わせた図書やアンケートにて要望のあった図書などを1カ月設置し、展示及び貸出を行った。	成果：施設内での読み聞かせや授業の活用、読みたい本のリクエストなど、読書のきっかけとなった。
		図書館本館 札内分館 忠類分館	乳幼児（親子） 小学生 ・おはなしガーデン 12回、参加者122人 ・よみきかせの会 ババール 12回、参加者372人 ・あっちこっち紙芝居 19回、参加者84人	図書館を拠点に、読み聞かせ活動を展開。 ・おはなしガーデン（図書館本館） 司書及び読み聞かせサポーターによる読み聞かせ。 ・ババール（札内分館） グループ活動として読み聞かせの良さを伝えている。 ・あっちこっち紙芝居 図書館を拠点に、グループ活動として紙芝居の良さを伝えている。	成果：参加者が本に親しむきっかけづくりとなり、図書館へ足を運ぶ良い機会となった。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
			・おはなしのたね 12回、参加者201人	・おはなしのたね 図書館を拠点に、個々の活動 として読み聞かせ活動を展 開している。	
		[春] 6月15日～22 日 [秋] 11月16日～23 日 図書館本館	[春] 参加 151人 持込 291冊 持帰 1,623冊 [秋] 参加 122人 持込 151冊 持帰 1,149冊	○古本交換市 ・除籍図書及び寄贈された図書 のうち、受入しなかった図書 を出品し、持ち寄った個人所 有の古本と交換を行った。 (持ち寄りの古本が無くとも、 持ち帰りは可)	成果：除籍図書や寄贈図書の有 効活用につながった。
		4月13日～20日 札内分館 忠類分館	札内分館 117人 612冊 忠類分館 17人 97冊	○雑誌無料配布 ・保管期間の過ぎた雑誌を無料 で配布した。	成果：保管期間の過ぎた雑誌の 有効活用につながった。

(青少年の健全育成の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○青少年の健全育成					
P T A研究大会	社会構造や資源の変化に伴い、家庭を取りまく環境が大きく変わり、家庭における教育力の低下が指摘されている。このような家庭教育の課題に対処する具体的・実践的な方策等を考える。	12月14日 札内コミプラ	P T A会員および 一般町民 115名	「食べることは生きること～ 未来を築く子どもたちへ～」 講師 株式会社しんかーず 管理栄養士 油谷 裕子 氏 (幕別町P T A連合会・幕別町 児童生徒健全育成推進委員会 共催)。	成果：自身の経験をふまえた、 わかりやすい内容の講演だ った。
学び隊		夏休み 6日間 (7月28日～8月 1日、4日) 冬休み 6日間 (12月25日、26日、 1月5日～8日) 幕別小学校 札内南コミセン 札内北コミセン 札内コミプラ	町内小学生 4～6年生 夏休み 13名 冬休み 16名 ボランティア講師 夏休み 9名 冬休み 9名	小学生が長期休業を有意義に 過ごすための居場所として開 設。自主学習の環境を提供し、 宿題の完成や、自由研究等の支 援、工場見学などを、地域のボ ランティアの協力により行う。	成果：長期休み中の児童の居場 所として開設することが出 来、児童、保護者ともに好評 であった。 課題：ボランティア講師の高齢 化。児童の確保。
ふるさと館ジュニ アスクール	自然体験やボランティア活動など多 様な経験を通し、豊かな人間性を育て ます。	4月～2月 11回 ふるさと館ほか	町内小学生 5・6年生 7名	鮭稚魚放流、野鳥観察、P G教 室、宿泊学習、化石発掘、ふる さと館まつり、紙飛行機づく り、絵手紙教室、そばづくり、 書道教室、百人一首	成果：学校では学べない体験学 習ができ子ども達に好評で あった。 課題：参加者の減少。学習内容 の見直し。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
P T A連合会への支援	幕別町内各P T Aの密接な連絡、連携を図り、P T A活動の充実と発展を図る。		P T A連合会	各会議の開催、視察研修、教育懇談会等の開催	成果：各部会の担当により事業が行われた。
児童生徒健全育成推進委員会活動の支援	青少年の健やかな成長を目的に活動している「児童生徒健全育成推進委員会」の活動を支援する。		児童生徒健全育成推進委員会	健全育成の標語募集及び表彰、パンフレットの発行、善行賞の募集及び表彰など。	成果：交付金による支援により、青少年の健やかな成長に向けた活動が行われている。
子ども会活動の支援	幕別町子ども会の各支部との連絡、協調を図り、支部の発展向上と少年少女の健全育成に寄与する。		子ども会育成連絡協議会	リーダー研修会やスポーツ大会等の開催	成果：各種事業が積極的に展開されている 課題：役員のなり手不足

(芸術・文化活動の振興)

○芸術・文化活動の支援と人材育成					
文化協会への支援	文化・芸術に関する学習の成果を発表・鑑賞する機会を提供する文化協会や町民芸術劇場などの団体を支援し、		文化協会加盟団体 一般町民	57団体が加入。	成果：各種事業を文化協会が主体となって企画運営している。
まくべつ町民芸術劇場への支援	リーダーの育成とともに自主的な活動を促進する。		まくべつ町民芸術劇場	家族で楽しめるメニューから、本格的な演目まで幅広く提案する。	成果：さまざまなジャンルの公演を提供でき、幅広い世代の人たちに楽しんでもらった。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○芸術・文化事業の推進					
図書館ふらっとあ〜と	町出身の芸術家や芸術・文化を愛する町民の作品等を発表する機会を設けるなど、芸術・文化のさらなる振興発展を促進します。	図書館本館	町民	図書館ふらっとあ〜との開催 ・幕別切り絵の会切り絵展 （5月23日～6月6日） ・幕別清陵高校書道部作品展 （1月30日～2月26日）	成果：町民に作品展示の機会を提供できた。
○芸術・文化鑑賞機会の拡充					
芸術・文化公演事業	子どもや初心者にも配慮した文化講座、教室を開催するとともに、町民が生涯を心豊かに過ごすため、優れた芸術・文化を体感できる鑑賞機会の提供に取り組めます。	百年記念ホール	町内、地域住民	とから市町村ツアーinまくべつ 花咲く五月のコンサート2025 南こうせつコンサートツアー コンドルズ Whatever 浜上恵梨子室内楽リサイタル 他21公演	成果：町民に多様な公演の鑑賞機会を提供できた。
文化講演会及び生涯学習特別講演会の開催		百年記念ホール 3月22日	333名	文化講演会 「あなたの「心の栄養」はなんですか？～本当の幸せを探し出すヒント～」	成果：幅広く様々な世代の参加を促すことができた。
学校芸術鑑賞事業	児童・生徒の文化・教養を高め、間近で鑑賞する機会を通して情操の涵養を図る。	11月17日～19日 5回公演 百年記念ホール	町内の全小中学生 （教員含む） 1,865名	音楽鑑賞 声楽『ワンダフルミュージカル』	成果：学校では体験できない鑑賞の喜びを得られた。

(歴史的文化の保存・伝承)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○施設の充実					
幕別町ふるさと館 収蔵資料の把握	歴史的資料を適切に保存し、公開施設の整備・改修等、充実を図る。			収蔵品の把握、未整理資料の調査研究	課題：引き続き魅力的な資料館づくりを進める。
○歴史的文化の保存・継承と活用					
糠内獅子舞保存会 などへの支援	本町の民俗文化財である「糠内獅子舞」や忠類地域の伝統芸能「忠類ナウマン太鼓」などを後世に伝えるため、保存活動をしている団体への支援を行う。		糠内獅子舞保存会、忠類ナウマン太鼓保存会など	文化財保存補助金（糠内獅子舞保存会、忠類ナウマン太鼓保存会）	課題：後継者不足。
指定文化財の保存	長い歴史の中で生まれ、育まれ、今まで守り伝えられてきた歴史上、学術上価値の高いものである文化財を適切に保存し、活用について検討する。			指定文化財保存活用（幕別町蝦夷文化考古館収蔵品・糠内獅子舞・札内N遺跡出土品・ヒカリゴケ・『どさんこ甚句』『どさんこ舟唄』）	課題：文化財の適切な保存、活用
ナウマンゾウ化石 発掘調査	ナウマンゾウ化石がさらに発見できる可能性が高いことから、晩成の発掘地の調査を継続的に進める。	10月14日～17日 忠類晩成発掘地		忠類ナウマン象の未発見部位の化石を発見するための調査。	成果：令和7年度は化石の発見はできなかったものの12万年前の地層が特定できたので、今後発見できる可能性が高い
ナウマンゾウ足跡 化石発掘体験	子どもや一般の方にも現地で発掘に参加していただき、ナウマンゾウについて理解を深めてもらう。	10月11日～13日 忠類晩成発掘地	一般、46人 ※12日は雨天中止	ナウマンゾウの足跡化石が発見されている現地で、実際に発掘を体験したり、学んでもらう。	成果：全道的に見ても発掘現場で一般の方が発掘を体験できる機会は貴重である。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
かぼちゃプロジェクト	忠類小児童がナウマン象とアジア象の象つながりで札幌市円山動物園と交流し、郷土の宝のナウマン象を学んだり、飼育員から動物園の役割を教えてもらい命や種の保全の大切さを学ぶ。	6月～11月 忠類小、札幌市円山動物園	忠類小全校児童	忠類小の学校農園で児童がかぼちゃを栽培し収穫して動物園のアジア象にプレゼントしたり修学旅行でゾウ舎バックヤードを特別に見学させてもらうほか、秋には動物園と小学校をオンラインで結び特別授業を実施。	成果：児童がアジア象の飼育の様子を現地で学んだり、飼育員からオンラインでアジア象の生態を学ぶことから、象がより身近な生き物として理解することにつながった。
第2回全国ナウマンゾウサミット in 幕別	ゾウ化石で地域づくりを行っている4つの自治体が交流し、人材育成や地域の更なる魅力向上を図ることを目的として実施。	10月18日 忠類ナウマン象記念館	一般、80人	各地の地域づくりの事例発表による共有や意見交換、ナウマンゾウ化石発掘地の視察。	成果：ゾウ化石を活用した各地のまちづくりの事例を学んだり交流し、今後の活動に生かすことにつながった。
ナウマン象記念館事業	ナウマンゾウや十勝の自然などに関する事業を展開した。			中札内高等養護学校生徒による日高山脈の動物パネル展、十勝ジオサイト写真展などを開催。	成果：ナウマンゾウや十勝の自然について理解を深めてもらうことにつながった。
講演会「もっと身近に日高山脈」	中札内高等養護学校の生徒によるパネル展の関連講演会で、日高山脈をより身近に感じてもらうために実施した。	9月23日 忠類ナウマン象記念館	一般、41人	日高山脈に関連した講師4人を招き、国立公園の紹介や生息するシマフクロウの生態などについて講演をいただいた。	成果：専門家による事例を交えた講演により、より理解を深めることにつながった。
講演会『古代DNAが語り出した「ナウマンゾウの来た道」』	ナウマンゾウの古代DNAが初めて日本の研究チームによって解析されたことから、研究の成果を知ってもらうために開催した。	3月29日 忠類ナウマン象記念館	一般、83人	研究チームの1人である国立科学博物館の甲能氏にナウマンゾウの進化の歴史や日本に渡来したルートについて分かりやすく解説していただいた。	成果：古代DNAの解析が可能になったことから、忠類ナウマン象も化石の分析が可能であれば渡来ルートが解明できる道が開けた。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
ナウマン象記念館 講座	講座を通じてナウマンゾウや化石、地域のことを学んでもらい興味を高めよう。	3月中旬 忠類ナウマン象記念館で4講座6回開催	一般、小学生 131人	「ゆり根カレーで忠類ナウマン象をおいしく学ぼう」「親子ミニ発掘体験教室」「ラピスラズリ磨き教室」「化石のレプリカを作ろう」	課題：毎回定員を上回る応募があるが、定員や予算に限りがあるため参加できない場合がある。
歴史の散歩道の活用	歴史的、文化的史実等を後世に伝えるために指定した「歴史の散歩道」を、地域の歴史と文化に触れあうことができる、あるいは子供たちが郷土の歴史と文化を学習できるように活用を進める。			歴史の散歩道の活用（パンフレット配置・ホームページ掲載）	課題：ホームページ、町民見学会等を通じた歴史の散歩道の周知・活用。
郷土文化研究員、郷土文化特別相談員の配置	郷土文化研究員により、蝦夷文化考古館やふるさと館に保存・展示してある貴重な歴史的な収蔵物を適切に保存するとともに、後世にその資源を残し伝えるための調査・研究を行う。			・郷土文化研究員の配置	成果：郷土文化研究員を配置し、資料整理及び調査を行った。
○アイヌ文化の保存振興と理解の促進					
アイヌ文化の伝承	アイヌ文化伝承のために、安東ウメ子氏のCD・DVD（ムックリ）や吉田菊太郎資料目録を多くの方に提供する。			・アイヌ文化の伝承	成果：CD・DVD、目録の販売を行った。
アイヌの歴史の社会科副読本への掲載	アイヌ文化を多くの人に理解してもらうため、ふるさと館でアイヌ文化に関する展示を行うとともに、社会科副読本に「アイヌの人たちの暮らし」を掲載し、小学3、4年生の郷土学習において活用する。			・アイヌ文化に関する展示 ・小学3、4年生社会科副読本への「アイヌの人たちの暮らし」掲載。	成果：副読本に掲載し郷土学習に活用されている。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
アイヌ文化振興事業	アイヌ文化の継承を永続的に行うための環境や素材を整えるとともに、伝統的な民具作製技術をアイヌ団体が復興する活動を支援する。 また、各種講座や展示会、情報発信や小学生向け事業の実施によりアイヌ文化の普及啓発を図る。	町内	マクンベツアイヌ文化伝承保存会ほか	○伝承活動の支援 ・アイヌの有用植物採取、加工、調理等の実施と記録 ・アイヌの住居チセの資材準備 ・アイヌの刺繍衣チカラカラペの作製 ・伝統儀式の再現を目的とした祭具の作製	成果：団体の活動記録やアイヌ文化の継承に必要な素材の準備を行うとともに、着物の複製を伝承者に行っていただくことで文化の伝承が図られた。
		百年記念ホール 6/12 札内コミュニティプラザ 10/25、2/1	町民ほか 127名	○講演会の開催 ・アイヌ文化講座（講演会）の開催（3回）	成果：講座の開催により、アイヌ文化に関わる理解を深める機会を設け、普及啓発を図ることができた。
		百年記念ホール 7/18、3/7 札内コミュニティプラザ 11/6、3/12	町民ほか 58名	○体験講座の開催 ・料理、木彫りなどの講座の開催（4回）	成果：料理や木彫り等のアイヌ文化に触れることができた。
		図書館本館 12/4～18 役場庁舎 3/3～ 札内コミュニティプラザ 3/17～	435名	○展示会の実施 ・蝦夷文化考古館に展示されていた民具などの展示	成果：アイヌ文化を身近に感じてもらうことができた。
		札幌市 11/13～14、1/26 東京都 11/18 新千歳空港 9/1～9/30	来場者ほか	○PRの実施 ・イベント時におけるアイヌ施策のPR ・リーフレットの作製・配布	成果：アイヌ文化及び町の取組を紹介し、事業周知を図った。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		帯広百年記念館 8/5 幕別小学校 8/6 町民会館 1/9	町内小学生 4～6年生、ボランティア講師 夏休み 17名 冬休み 17名	○「アイヌ文化を学び隊」の実施 ・アイヌ語や体験を通したアイヌ文化の学習	成果：町内小学校の児童生徒がアイヌ語やアイヌ文化に触れ、身近に感じてもらうことができた。
アイヌ文化拠点空間整備事業	多機能型交流施設（生活館棟、展示館棟）の建設及び蝦夷文化考古館の保存改修等によりアイヌ文化の情報発信・交流拠点を整備し、交流促進や資料の保存、活動促進を図る。	千住地域		○生活館棟、展示館棟建設工事 ○展示室展示工事 ○外構工事 ○蝦夷文化考古館保存改修工事 ○蝦夷文化考古館資料の修復、複製	成果：令和8年秋のオープンに向けた整備を行った。

(健康づくりとスポーツ活動の振興)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○スポーツ・レクリエーション活動の推進					
体力づくりの指導 と健康講座	個々の運動能力に応じた体力づくり 講座、各種講習会などの開催を通じ て、あらゆる人がスポーツ・レクリエ ーションに親しめる機会の充実を図 る。	4月～3月 農業者トレセン・ 札幌スポセン・ 忠類体育館	一般町民 4,091人	健康講座の開催 (転倒しない体づくり、みんな でスッキリサーキット、Enjoy! イキイキサーキット、ゆったり リフレッシュ運動、かんたんヨ ガ)	成果：今までの健康講座に加え て、指定管理者で新たな健康 講座を開設するなど、体力づ くり・トレーニングが町民生 活の形成に寄与している。 課題：参加者が固定化している ため、普段運動やスポーツを しない方へのアプローチ、興 味を惹きつけるような講座内 容の検討が必要である。
スポーツ・レクリ エーション機会の 提供		10月25日 札幌北堤防コース	一般町民 23人	ウォークラリーまくべつの開催	成果：スポーツやレクリエーシ ョンを無理なく、楽しみなが ら親しめるように、ウォーク ラリーやリフレッシュ教室を 開催し、心身のリフレッシュ を図っている。 課題：ウォークラリーやリフレ ッシュ教室を開催しても一過 性になりがちである。
		1月27日、31日 札幌スポーツセン ター武道場	一般町民 43人	リフレッシュ教室 (モルック体験会)	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
スポーツ講座開催等の情報提供	スポーツ教室や施設、大会案内など、スポーツ・レクリエーションに関する情報提供の充実を図る。	1月8日、9日 幕別運動公園スケートリンク	幼児（年中・年長）・小学生（1・2年生） 51人	初心者スケート教室（スケートの初歩的な乗り方を体験して氷に親しむとともに体力づくりを図る。）	成果：町の広報紙、HP、SNSを利用した各種スポーツ教室及びスポーツ大会の情報提供を行い、周知を図った。参加者は楽しみながら技術を学ぶことができた。 課題：スキー教室については、例年、冬休み期間に開催しているが、近年、雪不足により中止となることが多い。また、まくべつマラソン大会の参加者が減少傾向にあるため、大会のあり方を含めた改善を図る必要がある。
		6月14日 幕別町民プール	幼児（年長）・小学生 21人	ジュニア初心者水泳教室（水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。）	
		7月28日～30日 忠類町民プール	小学1～6年生 37人	ちびっこ水泳教室（水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。）	
		1月10日、11日 明野ヶ丘スキー場	小学生以上の初心者	初心者スキー教室（スキーを始める方を対象に基本操作を学ぶ。） ※雪不足により、明野ヶ丘スキー場がオープンしないため中止	
		1月24日、31日 白銀台スキー場	幼児、小学1～3年生 24人	忠類こどもスキー教室（スキーの基本操作を学び、冬季における健康増進を図る。）	
		10月4日 運動公園陸上競技場	小学生・中学生・高校生・一般 申込み 86人	第12回まくべつマラソン大会	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
幕別町応援大使ふれあいイベント	幕別町内出身のオリンピックが小学校訪問やイベントに参加し、児童や町内スポーツ少年団員と交流する機会を提供し、スポーツへの興味・関心を深めてもらう。	8月28日	札内北小学校5年生 42名 学校訪問者 ・福島千里さん	「セイコーわくわくスポーツ教室」を実施し、セイコー所属の福島さんを講師としてお招きした。 「セイコーわくわくスポーツ教室」とは、世界で活躍するアスリートから実技を交えて体を動かす楽しさを学ぶ機会や、世界大会で使用する計測機材を使った体験など、本物の選手と技術に触れながら、スポーツと時について考えるプログラムで、福島さんが実際に走り方を見せ、早く走るコツを学ぶ、かけっこ教室を開催し、最後に学んだことを実践する20mのタイム測定を行った。 その他、「時を学び 未来をつくる」をコンセプトに時間を意識した目標設定（家に帰ったら、10分勉強を頑張る。ピアノの練習を1時間頑張るなど）を行い、スポーツを支える「時」の大切さや体を動かす楽しさを体験した。	成果：幕別町応援大使と身近に触れ合うことで、子どもたちが将来の夢を考えるきっかけづくりに寄与できる。 課題：幕別町応援大使が現役でやっているスポーツ、現役時代にやっていたスポーツをメインとしたイベントの実施は、対象者が限られることや時期の調整が難しいため、多くの子どもたちが参加できるイベントの検討が必要である。 幕別町応援大使や学校授業のスケジュール調整が困難である。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		12月27日	町内サッカー少年 団員1年生～6年 生 52名 イベントゲスト ・三浦憂さん ・圓道将良選手	三浦さん、圓道選手には、全試合に参加してもらい7人制のミニゲームで対戦した。子ども達にはプロのスキルを間近で体感してもらった。 最後に、三浦さんからは「小学生時代は足元の技術も大事だが、メンタルの部分も育てることも大切。自分に自信をもって頑張ってもらいたい。」圓道選手からは「積極的に前に出る子は伸びる傾向にある。子ども達には、これからも向上心を忘れずに、自分がゴールを決めてやるという気持ちで頑張ってもらいたい。」との言葉をいただいた。	
		1月8日、9日	スケート教室参加者 51名 ※幼児（年中・年長）、小学1・2年生 イベントゲスト ・三輪準也さん ・久保向希選手 ・久保杏奈選手	例年、教育委員会が主催している「初心者スケート教室」に三輪準也さん、久保向希選手、久保杏奈選手を講師として招き、実施した。教室では、参加者のレベルごとにグループを分け、初心者向けのメニューを指導していただいた。最後に本気の滑りを披露してもらい、間近で迫力のある滑りを見た子ども達からは歓声が上がった。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
		2月17日	糠内小学校全校生徒 15名 学校訪問者 ・桑井亜乃さん	タグラグビーの体験に入る前に、タグラグビーをやる上での心構えとして、わからなくて当然、どんどんチャレンジすることを伝え、授業に入った。 前半は鬼ごっこ（タグ取り）をして体を動かし、その後準備体操をした。その後は4チームに分かれ、各チームから一人ずつコートに出てボールの取り合いをし、コミュニケーションの大切さを伝えた。 後半は2チームを編成し、桑井さんが審判となりゲーム形式で進行した。初めは、ルールに慣れず苦戦していた生徒たちも、桑井さんからのアドバイスもあり、最後にはスムーズに白熱した試合となっていた。 タグラグビー後は「夢を叶えるために」を演題に講演をしていただいた。幼い頃からの夢や世界で初めて、オリンピックを選手とレフェリーの両方で出場し、実際に夢が叶	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
				った瞬間を映像などで伝えた。桑井さんから、「チャレンジはとってもワクワクするもの、成功と失敗があるから成長できる、人は一人じゃない、目標があるからこそ頑張れるから夢を持ちどんどん挑戦してほしい。」と生徒に向けたメッセージがあった。	
スポーツ合宿・大会の誘致	町出身のアスリートやスポーツ団体との連携により各種大会やイベント、合宿誘致などを通し、スポーツに対する意識を向上させるとともに、次世代のオリンピックアスリートの育成を進める。	8月6日～14日 運動公園野球場	慶應大野球部	慶應義塾体育会野球部によるスポーツ合宿（公開練習、オープン戦の開催）	成果：スポーツ合宿・大会の誘致により、年齢や障がいの有無を問わず、スポーツを通じた地域住民との交流を深めることができる。 課題：合宿や大会を受け入れるための施設・機器・情報が適切に配備・運営された一元的な受入体制と合宿・大会誘致のためのマネジメントを確立することが必要である。
		8月8日 運動公園野球場	小・中学生野球部 （指導者及び保護者含む） 142人	慶應義塾体育会野球部による・野球教室	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○指導者・組織の育成と支援					
スポーツ関係団体、総合型地域スポーツクラブへの支援	幕別町スポーツ協会やスポーツ少年団をはじめ、町民の自主的な運営による「総合型地域スポーツクラブ」の支援を図る。	通年	幕別町スポーツ協会やスポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ	スポーツ団体支援に向けた情報の提供	成果：幕別町スポーツ協会やスポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ等のスポーツ団体の支援を行うとともに、自主運営の促進を図る。 課題：スポーツ団体を支援するための情報提供と町内スポーツ団体活動の情報発信が必要である。 ○幕別町スポーツ協会 R5. 4. 25に幕別町体育連盟から名称変更
スポーツ推進委員との連携		通年	スポーツ推進委員12人	スポーツ推進委員会の開催や研修会の参加	
○社会体育施設の整備拡充と有効活用					
社会体育施設の計画的な改修	社会体育施設の計画的な環境整備を進めるとともに、効率的かつ効果的な管理運営と機能充実を推進する。	通年		社会体育施設の計画的な改修	成果：陸上競技場や野球場、スポーツセンターなど町民が気軽にスポーツなどを楽しむことができる環境が整備されている。 課題：施設の老朽化により、年々修繕費用が嵩んでいる状況であることから、施設のあり方を考慮して、計画的な整備を進めることが必要。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
学校体育施設の活用	学校体育施設の開放による有効活用を進める。	通年 町内小中学校	町内活動団体 24団体	学校体育施設開放事業	成果:運動の場を提供することにより町民の健康増進が図られた。 課題:利用団体が増加すると、新規団体の利用が困難になる。
○パークゴルフの振興					
パークゴルフ関係団体との連携	パークゴルフ発祥の地として、国内外へ情報発信に努めるとともに、日本パークゴルフ協会や様々な分野と連携しながら、一層の振興を図る。	通年		パークゴルフ振興に向け、パークゴルフ団体との各種大会での連携	成果:日本パークゴルフ協会・幕別パークゴルフ協会はもとより、町内にあるパークゴルフ用具を製造している企業等との連携や情報交換を行う中で、より一層のパークゴルフの振興を図る。 課題:パークゴルフ団体との更なる連携を図るよう努めていく。
クマゲラハウスの環境整備				クマゲラハウスの施設整備及びパークゴルフに関する情報提供等の充実	成果:クマゲラハウスは、プレーヤーの休憩場として利用されている。また、本町をはじめ周辺の観光・物産のパンフレット及び特産品の展示も行っており、利用者から好評を得ている。 課題:パークゴルフの発祥の地として、毎年、管内外から大勢のプレーヤーが訪れているため、

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
					利用者の憩いの場と町観光情報発信の場として適切な環境づくりに努めていく。
パークゴルフを通じた3世代交流の促進や若者を中心とした交流人口の増加	パークゴルフ発祥の地として、一層の振興を図る。	6月28日 エルムコース	中高生部門2人 家族部門 (小学生と両親等) 21組42人 一般部門(大人) 4組8人	第12回パークゴルフ家族大会の開催	成果：パークゴルフを通じた3世代交流を進めるために家族大会を継続的に開催しており、令和元年度にはスポーツ合宿中の慶應義塾体育会野球部員も参加し、パークゴルフを通じて世代間の交流を深めることができた。 課題：若年層の参加者を増やすため、更なる広報活動を図るとともに、大会内容を見直す必要がある。

報告第 2 号 令和 8 年度教育行政執行方針について

別紙資料 2 参照

報告第3号 令和8年度社会教育関係予算について

いずれも当初予算額（単位：千円）

予算科目 (10款：教育費 4項：社会教育費)	令和8年度	令和7年度	比 較	事務事業
1 社会教育総務費	18,147	19,805	△1,658	社会教育総務事務事業 3,535 社会教育委員活動推進事業 721 小学生国内交流事業 4,031 中学生・高校生海外研修事業 9,860
2 公民館費	19,224	13,300	5,924	しらかば大学開催事業 5,559 公民館維持管理事業 13,665
3 町民会館費	30,275	29,155	1,120	町民会館維持管理事業 30,275
4 郷土館費	11,926	11,636	290	郷土文化研究事業 991 ふるさと館維持管理事業 10,935
5 ナウマン象記念館管理費	22,036	30,849	△8,813	化石発掘調査研究事業 2,763 ナウマン象記念館発掘等体験講座事業 300 ナウマン象記念館維持管理事業 18,973
6 集団研修施設費	2,168	2,036	132	集団研修施設維持管理事業 2,168
7 図書館管理費	78,792	70,606	8,186	図書館を核とした地域づくり事業 543 図書館蔵書整備事業 8,073 マイファーストブックサポート事業 1,210 図書館維持管理事業 68,966
8 百年記念ホール管理費	128,910	93,796	35,114	芸術・文化公演事業 1,140 百年記念ホール維持管理事業 36,743 百年記念ホール指定管理者業務指定管理事業 91,027
9 アイヌ施策推進事業費	103,923	1,560,140	△1,456,217	アイヌ文化拠点空間整備事業 79,764 アイヌ文化振興事業 10,198 アイヌ施設維持管理事業 13,961
社会教育費 計	415,401	1,831,323	△1,415,922	

いずれも当初予算額（単位：千円）

予算科目 (10款：教育費 5項：保健体育費)	令和8年度	令和7年度	比 較	事務事業
1 保健体育総務費	9,118	13,999	△4,881	保健体育総務事務事業 3,058 スポーツ団体活動支援事業 3,358 スポーツ推進事業 682 アスリートと創るオリンピックの町創生事業 2,020
2 体育施設費	136,464	121,425	15,039	屋外体育施設維持管理事業 39,317 屋内体育施設維持管理事業 10,662 札内スポセン及び農業者トレセン指定管理者業務指定管理事業 45,885 町民プール維持管理事業 36,907 クマゲラハウス維持管理事業 3,693
保健体育費 計	145,582	135,424	10,158	

議案第 1 号 令和 8 年度社会教育関係事業計画について

(国内交流や国際交流の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
○国内交流の推進					
小学生国内研修事業（埼玉県上尾市）【受入】	本町の児童を国内に派遣し、団体生活を体験するとともに派遣先の歴史、生活、文化等を視察・研修し、あわせて派遣先の児童との交流を通して21世紀の幕別町を拓く少年活動のリーダーを養成する。（今年度は神奈川県開成町及び高知県中土佐町は派遣、埼玉県上尾市は受入）	7月31日～8月3日 幕別町 3泊4日	小学校及び義務教育学校5・6年生 10名	【派遣】 団体生活、訪問先の歴史・生活・文化を学び、交流をする。 派遣先の生活・歴史・文化等を学び、集団行動やホームステイ、子どもたちとの交流を通じ、自主性・自立心・協調性を養う。 【受入】 北海道の歴史・生活・文化を学んでもらい、交流をする。	
小学生国内研修事業（神奈川県開成町）【派遣】		8月4日～6日 神奈川県開成町	小学校及び義務教育学校5・6年生 20名		
小学生国内研修事業（高知県中土佐町）【派遣】		8月6日～8日 高知県中土佐町 4泊5日			
○国際交流の推進					
中学生海外研修事業	本町の中学生・義務教育学校（後期課程）生及び高校生を海外に派遣し、海外での生活体験を通して、外国の生活・文化などの理解を深めると共に、語学や国際マナー等を学び、将来、国際社会に貢献できる人材を育てる。	3月下旬～4月上旬 オーストラリア キャンベラ市	中学2年生及び義務教育学校8年生 15名	ホームステイ、学校体験入学、施設見学	
高校生海外研修事業			幕別清陵高校1年生 3名		
メルローズハイスクール研修生受入事業（隔年実施）	中高生海外研修の交流先であるオーストラリア・メルローズハイスクールの生徒たちに、日本での生活を通して、日本の文化・習慣などを体験してもらう。	9月21日～24日 幕別町	研修生20名、引率者 3名	学校体験（町内各中学校）、農業体験、日本文化体験、管内バス見学等をする。	

(豊かな人生を育む生涯学習の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
○指導者・団体の育成					
生涯学習リーダーバンク	生涯学習において知識や技能を有する人材の発掘や指導者の育成・確保を図り、指導体制の維持、拡充に努める。	町内	全町民	教養、趣味、生活、芸術・文化、スポーツ・レクリエーション分野	
○学習・活動機会の充実					
しらかば大学	変化する現代社会を正しく理解したり健康や趣味についての必要な知識や技能を身につけるとともに、グループ活動を通して豊かな人間関係を養い、生きがいある人生を創造する。	4月～3月 まなびや相川 町民会館 糠内コミセン 忠類コミセンほか	60歳以上の町民 クマゲラ校 74名 南幕別校 5名 ナウマン校 42名 計 121名	教養科目（講話、奉仕活動） 専門科目（毛筆、硬筆、陶芸、手芸、園芸、カラオケ、軽スポーツ、パークゴルフ、ゲートボール、ダンス、脳トレ） 視察研修、体育祭、大学祭	
幕別町コミュニティカレッジ	北海道科学大学との連携協定のひとつとして、町民を対象に公開講座を開催する。	12月9日 百年記念ホール	町民	「食と健康 脂肪がもたらす長寿」	
生涯学習講座	住民ニーズに対応した生涯学習講座の開催。（百年記念ホールと教育委員会が連携を図り、生涯学習をより身近なものとするための、住民ニーズに対応した講座を開設し、町民の自発的な学習活動の支援を行う。）	4月～3月 百年記念ホール	40講座 程度	大人の社会見学、町民カレッジ、母の日・父の日向け講座、ナインパッチでランチョンマットを作ろう、月のうらがわ書店・長谷川さんの文章教室、おさんぽ観察会、夏休みチャレンジ講座、冬休みことばフェス、リクエスト講座 他	指定管理
		忠類コミセン他	6講座程度	実施内容は地域住民の希望を取り入れながら7月から開始予定	生涯学習係

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
○施設の機能充実					
生涯学習施設の計画的な改修	百年記念ホールや町民会館など生涯学習施設等の機能充実を図ります。	町内		百年記念ホール改修事業	
○図書館機能の充実					
地域情報の編集センター	住民参画による図書館事業を行うための人材育成を図るとともに、町民を主体とする「図書館協議会」などにより、図書館の機能強化に努めます。	幕別町図書館	町民ほか	・図書館を核にしたさまざまな地域情報の編集に取り組む。 ・図書館サポーター育成、中札内高等養護学校と連携したプレゼント用絵本バッグの製作 ・ARの機能を活用した情報発信 ・図書館協議会の開催 ・百年記念ホールとの共催講座	
読書の入口拡大、利用者サービスの向上	住民ニーズをとらえた特色のある蔵書や図書企画展示の充実に努め、個性や魅力のある図書館づくりを進めます。	幕別町図書館	図書館利用者 ホームページ利用者	・ホームページで多様な書籍の情報を参照できるツールを提供する。 ・図書館管理システムの更新により資料管理の向上を図り、利用者の興味を引く本棚を編集する。 ・図書特別展示、新刊情報などでの書籍情報を提供する。 ・他課及び町内企業等と連携した図書展示を開催し、読書機会の提供を図る。 ・家庭菜園教室の開催 ・東部4町図書館交流連携事業（健康講座）の実施 ・「スワディ講座」の開催（各館1回）	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
				・「まくバス de 映画会」の開催（毎月、コミバス無料乗車日に合わせて映画会を開催。 ・「さつバス de 映画会」の開催 ・絵本作家ワークショップ ・絵本を活用した事業 ・MC L総選挙	
子ども読書活動の促進	子育てや保健、福祉など様々な分野と連携した事業を展開し、図書館を核とした知の拠点づくりに取り組みます。	町内小中高等学校 乳幼児健診会場 幕別町図書館	町内小中高等学校 乳幼児健診対象者 町民ほか	・学校図書館のサポート ・小・中学校の長期休業中における学童保育所への巡回サービスの実施 ・おすすめ本をセットにした団体貸出セット、貸出セットの活用 ・マイファーストブックサポート事業 ・他課及び関係機関と連携し図書展示・貸出を実施することで、子どもの発達段階に応じた読書に親しむ機会の充実を図る。（子育て支援センター、まっく・ざ・まっく、発達支援センター、7・8カ月児・1.6歳児健診会場など） ・こどもの読書週間行事および秋の読書週間行事の開催（本の帯のコンテストを開催） ・季節性のイベントを開催（トショフェス、夏休みイベント）	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
				・ボランティアサークル等による読み聞かせ（おはなしガーデン・ババール・おはなしのたね）、紙芝居などの開催 ・障がいの有無に関わらず、誰もが読書に親しむことができる環境の整備。 ・「まくべつ子ども映画会」の開催 ・古本交換市、雑誌無料配布 ・デジタル図書の製作	

(青少年の健全育成の推進)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
○青少年の健全育成					
P T A研究大会	家庭教育に関する学習機会を充実し、 家庭内の教育力の向上を目指します。	札内コミプラ	P T A会員ほか 一般町民	家庭教育に関する様々な問題や課題に対す る講演を予定（幕別町P T A連合会、幕別 町児童生徒健全育成推進委員会との共催）。	
学び隊		夏休み 6日間 冬休み 6日間 (予定) 町民会館他	小学4～6年生	小学生が長期休業を有意義に過ごすための 居場所として開設。自主学習の環境を提供 し、宿題の完成や、自由研究等の支援、工 場見学などを、地域のボランティアの協力 により行う。	
ふるさと館ジュニ アスクール	自然体験やボランティア活動など多 様な経験を通し、豊かな人間性を育て ます。	4月～2月 11回 ふるさと館ほか	小学5・6年生 8名	さけ稚魚放流、野鳥観察、木工教室、砂金 堀り、化石発掘、ふるさと館まつり、和風 作り、てんこく教室、そばづくり、書道教 室、百人一首を予定	
P T A連合会への 支援	幕別町内各P T Aの密接な連絡、連携 を図り、P T A活動の充実と発展を図 る。		P T A連合会	研修会、視察研修、教育懇談会等の開催	
児童生徒健全育成 推進委員会活動の 支援	青少年の健やかな成長を目的に活動 している「児童生徒健全育成推進委員 会」の活動を支援する。		児童生徒健全育成 推進委員会	健全育成の標語募集及び表彰、交通安全街 頭啓発、パンフレットの発行、善行賞の募 集及び表彰など。	
子ども会活動の支 援	幕別町子ども会の各支部との連絡、協 調を図り、支部の発展向上と少年少女 の健全育成に寄与する。		子ども会育成連絡 協議会	リーダー研修会やスポーツ大会等の開催	

(芸術・文化活動の振興)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
○芸術・文化活動の支援と人材育成					
文化協会への支援	文化・芸術に関する学習の成果を発表・鑑賞する機会を提供する文化協会や町民芸術劇場などの団体を支援し、リーダーの育成とともに自主的な活動を促進します。	(まくべつ芸術祭) 百年記念ホール 札内コミプラ	文化協会加盟団体 一般町民	46団体が加入。まくべつ芸術祭を文化協会が主体となって実行委員会を組織し、企画・運営している。一般町民からも参加を募り開催。	
まくべつ町民芸術劇場への支援			まくべつ町民芸術劇場	家族で楽しめるメニューから、本格的な演目まで幅広く提案する。	
○芸術・文化事業の推進					
図書館ふらっとあ〜と	町出身の芸術家や芸術・文化を愛する町民の作品等を発表する機会を設けるなど、芸術・文化のさらなる振興発展を促進します。	幕別町図書館	町民	・図書館の空きスペースを地元の芸術家や文化人の作品展示スペースとして開放する。	
○芸術・文化鑑賞機会の拡充					
芸術・文化公演事業	子どもや初心者にも配慮した文化講座、教室を開催するとともに、町民が生涯を心豊かに過ごすため、優れた芸術・文化を体感できる鑑賞機会の提供に取り組みます。	百年記念ホール	町内、地域住民	松浦航大×よよよちゃん 歌まねライブ in 幕別、花咲く五月のコンサート2026、鼓童創立45周年ツアー「遙かー」、特別興行『東西落語名人会』等	指定管理
文化講演会及び生涯学習特別講演会の開催		百年記念ホール 大ホール 時期未定 忠類コミセン 時期未定	町民、地域住民	文化講演会 未定 幕別百年座 未定 生涯学習特別講演会 未定	指定管理

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
学校芸術鑑賞事業		11月16日～18日 5回公演 百年記念ホール	町内の全小中学生	演劇鑑賞 劇団ぱれっと 演劇「宮澤賢治の世界」	

(歴史的文化の保存・伝承)

○施設の充実					
幕別町ふるさと館 収蔵資料の把握	歴史的資料を適切に保存し、公開施設の整備・改修等、充実に図ります。			収蔵品の把握、未整理資料の調査研究	
○歴史的文化の保存・継承と活用					
糠内獅子舞保存会 などへの支援	本町の民俗文化財である「糠内獅子舞」や忠類地域の伝統芸能「忠類ナウマン太鼓」などを後世に伝えるため、保存活動をしている団体への支援を行う。		糠内獅子舞保存会、忠類ナウマン太鼓保存会など	文化財保存補助金（糠内獅子舞保存会、忠類ナウマン太鼓保存会）	
指定文化財の保存	長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日まで守り伝えられてきた歴史上、学術上価値の高いものである文化財を適切に保存し、活用について検討する。			指定文化財保存活用（幕別町蝦夷文化考古館収蔵品・糠内獅子舞・札内N遺跡出土品・ヒカリゴケ・『どさんこ甚句』『どさんこ舟唄』）	
忠類ナウマン象記念館	ナウマンゾウの調査研究、ナウマンゾウや化石に親しみを持ってもらうための事業を実施する。			ナウマンゾウ化石発掘調査、発掘調査報告会、かぼちゃプロジェクト、親子化石講座など	
ナウマンゾウ化石発掘調査	ナウマンゾウ化石がさらに発見できる可能性が高いことから、晩成の発掘地の調査を継続的に進める。	10月26日～30日 忠類晩成発掘地		忠類ナウマン象の未発見部位の化石を発見するための調査。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
ナウマンゾウ足跡化石発掘体験	子どもや一般の方にも現地で発掘に参加していただき、ナウマンゾウについて理解を深めてもらう。	10月下旬 忠類晩成発掘地	一般、子ども	ナウマンゾウの足跡化石が発見されている現地で、実際に発掘を体験したり、学んでもらう。	
かぼちゃプロジェクト	忠類小児童がナウマン象とアジア象の象つながりで札幌市円山動物園と交流し、郷土の宝のナウマン象を学んだり、飼育員から動物園の役割を教えてもらい命や種の保全の大切さを学ぶ。	6月～11月 忠類小、札幌市円山動物園	忠類小全校児童	忠類小の学校農園で児童がかぼちゃを栽培し収穫して動物園のアジア象にプレゼントしたり修学旅行でゾウ舎バックヤードを特別に見学させてもらうほか、秋には動物園と小学校をオンラインで結び特別授業を実施。	
ナウマン象記念館事業	ナウマンゾウや十勝の自然などに関する事業を展開する。	時期未定		幕別清陵高等学校光画部の皆さん写真展などを開催。	
ナウマン象記念館講演会	ナウマンゾウや化石についての理解を深めてもらう内容。	時期未定	一般	検討中	
ナウマン象記念館講座	講座を通じてナウマンゾウや化石、地域のことを学んでもらい興味を高めてもらう。	時期未定	一般、小学生	「ゆり根カレーで忠類ナウマン象をおいしく学ぼう」「親子ミニ発掘体験教室」「ラピスラズリ磨き教室」「化石のレプリカを作ろう」を予定。	
歴史の散歩道の活用	歴史的、文化的史実等を後世に伝えるために指定した「歴史の散歩道」を、地域の歴史と文化に触れあうことができる、あるいは子供たちが郷土の歴史と文化を学習できるように活用を進める。			歴史の散歩道の活用（パンフレット配置・ホームページ掲載）	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
郷土文化研究員、郷土文化特別相談員の配置	郷土文化研究員により、蝦夷文化考古館やふるさと館に保存・展示してある貴重な歴史的な収蔵物を適切に保存するとともに、後世にその資源を残し伝えるための調査・研究を行う。			・郷土文化研究員の配置	
○アイヌ文化の保存振興と理解の促進					
安東ウメ子作品と吉田菊太郎資料目録の販売	安東ウメ子氏のCD・DVD（ムックリ）や吉田菊太郎資料目録を多くの方に提供する。	百年記念ホール ふるさと館		・安東ウメ子作品と吉田菊太郎資料目録の販売	
アイヌの歴史の社会科副読本への掲載	アイヌ文化を理解してもらうため、社会科副読本に「アイヌの人たちの暮らし」を掲載し、小学3、4年生の郷土学習において活用する。			・小学3、4年生社会科副読本への「アイヌの人たちの暮らし」掲載	
アイヌ文化振興事業	アイヌ文化の継承を永続的に行うための環境や素材を整えるとともに、伝統的な民具作製技術をアイヌ団体が復興する活動を支援する。 また、各種講座や展示会、情報発信や小学生向け事業の実施によりアイヌ文化の普及啓発を図る。	アイヌ文化交流センター（オープン前は札内コミュニティプラザ、百年記念ホールほか）		○伝承活動の支援 ○講演会の開催 ○体験講座の開催 ○企画展の開催 ○リーフレットの作製 ○「アイヌ文化を学び隊」の開催	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
アイヌ文化拠点空間整備事業	多機能型交流施設（生活館棟、展示館棟）の建設及び蝦夷文化考古館の保存改修等によりアイヌ文化の情報発信・交流拠点を整備し、交流促進や資料の保存、活動促進を図る。	千住地域		○外構工事 ○展示室展示工事 ○電話関連工事 ○伝承室炉棚製作 ○備品設置 ○蝦夷文化考古館資料の搬送設置 ○完成式の開催	
アイヌ文化交流センター	多機能型交流施設として整備したアイヌ文化交流センターにて、地域住民及びアイヌの人々の生活文化の向上及び社会福祉の増進を図るとともに、アイヌ民族の歴史に対する知識を深め、アイヌ文化の更なる発展及び町民の教育、学術文化の向上に寄与する。			○アイヌ文化振興事業の実施 ○生活館研修室等の貸室提供 ○展示館の展示公開 ○各団体の見学、研修受入 ○関連資料の保存 令和8年秋オープン予定 別紙資料4参照	

（健康づくりとスポーツ活動の振興）

○スポーツ・レクリエーション活動の推進					
体力づくりの指導と健康講座	個々の運動能力に応じた体力づくり講座、各種講習会などの開催を通じて、あらゆる人がスポーツ・レクリエーションに親しめる機会の充実を図る。	4月～3月 トレセン・スポセン・忠類体育館	一般町民	健康講座の開催	
スポーツ・レクリエーション機会の提供		10月（予定）	一般町民	ウォークラリーまくべつの開催	
		1月（予定）	一般町民	スポーツ推進委員会主催によるスポーツ・レクリエーションの開催	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
スポーツ講座開催等の情報提供	スポーツ教室や施設、大会案内など、スポーツ・レクリエーションに関する情報提供の充実を図る。	1月上旬（予定） 町営リンク	幼児（年中・年長） ～小学2年生	初心者スケート教室（スケートの初歩的な乗り方を体験して氷に親しむとともに体力づくりを図る。）	
		7月27日～29日 忠類町民プール	小学1～6年生	ちびっこ水泳教室（水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。）	
		6月21日 幕別町民プール	幼児（年長）～小学生	ジュニア初心者水泳教室（水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。）	
		10月上旬（予定） 幕別運動公園	小学生以上	まくべつマラソン大会	
		1月中旬（予定） 明野ヶ丘スキー場	小学生以上の初心者	初心者スキー教室（スキーを始める方を対象に基本操作を学ぶ。）	
		1月中旬（予定） 白銀台スキー場	幼児～小学3年生	ちびっこ・ジュニアスキー教室（スキーの基本操作を学び、冬季における健康増進を図る。）	
アスリートふれあい事業	町内の子どもたちに現役オリンピック選手と触れ合う機会を提供するなどスポーツを推進する事業を実施する。	随時	小中学生 イベント参加者	幕別町応援大使や第一線で活躍するアスリートが町内小中学校への訪問や、スポーツイベントを通じて、児童・生徒や、地域住民と交流することで、町内出身のアスリートやスポーツへの興味・関心を持ってもらう。	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
スポーツ大会、スポーツ合宿の誘致	町出身のアスリートやスポーツ団体との連携により各種大会やイベント、合宿誘致などを通し、スポーツに対する意識を向上させるとともに、次世代のオリンピックアスリートの育成を進める。	8月8日～17日 幕別運動公園野球場	慶應義塾体育会野球部等	・慶應義塾体育会野球部の合宿誘致 ・地域交流活動（小中学生を対象とした野球教室、町民参加型の交流会）の開催 ・オープン戦の開催	
○指導者・組織の育成と支援					
総合型地域スポーツクラブへの支援、スポーツ関係団体への支援	幕別町スポーツ協会やスポーツ少年団をはじめ、町民の自主的な運営による「総合型地域スポーツクラブ」の支援を図る。	通年	総合型地域スポーツクラブ、幕別町スポーツ協会やスポーツ少年団	スポーツ団体支援に向けた情報の提供	
スポーツ指導者の養成等に関する情報の提供	スポーツ・レクリエーション指導者や団体に対して情報提供の充実に努め、指導者の養成を図る。	3月（予定）	部活動や少年団の指導者、保護者	スポーツを支えるための講演会の開催	
スポーツ推進委員との連携		通年	スポーツ推進委員	スポーツ推進委員会の開催や研修会の参加	
○社会体育施設の整備充実と有効活用					
社会体育施設の計画的な改修	社会体育施設の計画的な環境整備を進めるとともに、効率的かつ効果的な管理運営と機能充実を推進する。	通年		社会体育施設の計画的な改修	
学校体育施設の活用	学校体育施設の開放による有効活用を進める。	通年	町内活動団体	学校体育施設（学校開放事業）の活用	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
○パークゴルフの振興					
パークゴルフ関係 団体との連携	パークゴルフ発祥の地として、国内外 へ情報発信に努めるとともに、日本パ ークゴルフ協会や様々な分野と連携 しながら、一層の振興を図ります。	通年		パークゴルフ振興に向け、パークゴルフ団 体との各種大会での連携	
クマゲラハウスの 環境整備				クマゲラハウスの施設整備及びパークゴル フに関する情報提供等の充実	
パークゴルフ家族 大会	パークゴルフ発祥の地として、一層の 振興を図ります。	6月27日 エルムコース	一般町民	パークゴルフを通じた3世代交流の促進や 若者を中心とした交流人口の増加	

8 その他

○令和8年度社会教育委員関係研修会開催予定

・第46回北海道市町村社会教育委員長等研修会	7/16～17	札幌市
・十勝東部4町社会教育委員研修会	10月頃 予定	浦幌町
・第65回北海道社会教育研究大会宗谷大会	11/12～13	稚内市
・第11回十勝管内社会教育委員入門研修会	未定	未定
・第55回十勝管内社会教育委員研修会	未定（R7：12月）	芽室町
・第30回十勝管内社会教育委員長等研修会	未定（R7：3月）	芽室町

○次回の会議開催予定

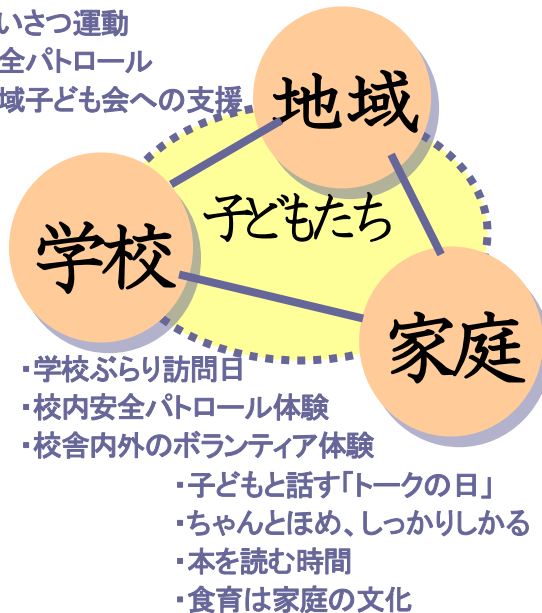
開催日	月	日（ ）	午前・午後	時
開催場所	教育委員会会議室			

毎月19日は まぐべつ教育の日

たとえばこんなこと

- ・子ほめ、子しかり運動
- ・あいさつ運動
- ・安全パトロール
- ・地域子ども会への支援

しっかり聞く・見る
いっぱい遊ぶ・話す
いっしょに読む・食べる



○幕別町教育の日憲章

わたしたちは、自己を高め、明るく豊かな暮らしが営めるよう、毎月19日を幕別町教育の日と定め、ふれあい、響きあい、磨きあいながら、ともに伸びる教育をめざします。

- 1 あたたかい家庭をめざして
 - ・家族だんらんの機会をふやし、子どもの自主性と個性、やさしい心を育てます。
 - ・家族が協力して、子育てにあたります。
- 2 あかるい地域をめざして
 - ・子どもは地域の宝、まちの宝、あたたかく成長を見守ります。
 - ・子どものために、よりよい環境をつくれます。
- 3 たのしい学校をめざして
 - ・ゆとりある教育をめざし、豊かな心をはぐくみます。
 - ・来て・見て・知って、みんなで学校づくりにつとめます。

子どもをまん中に
家庭・地域・学校が一つに

幕別町教育委員会

○令和8年度 幕別町社会教育委員名簿

番号	氏 名	郵便番号	住 所	備 考	
1	うえの あきつぐ 上野 精嗣			(1)学校教育関係者	新任
2	わたなべ ひろひと 渡辺 裕人			(1)学校教育関係者	新任
3	こんどう やすこ 近藤 泰子			(2)社会教育関係者	
4	たかみち あきお 高道 昭夫			(2)社会教育関係者	
5	みやもと あきら 宮本 彰			(2)社会教育関係者	
6	いちかわ とおる 市川 徹			(2)社会教育関係者	
7	はらだ けいじ 原田 啓二			(2)社会教育関係者	
8	たにやま こういち 谷山 光一			(2)社会教育関係者	新任
9	いけだ あきこ 池田 明子			(3)学識経験者	
10	ふくしま ともひろ 福島 智大			(3)学識経験者	
11	しんぼ みやこ 新保 都			(3)学識経験者	
12	まつだ てつひろ 松田 哲博			(3)学識経験者	
13	にしだ としゆき 西田 利幸			(3)学識経験者	
14	とり け じょうしょう 鳥毛 浄 生			(3)学識経験者	
15	いはら みきえ 井原 みきえ			(3)学識経験者	

任期：令和10年5月29日まで

教育委員会職員一覧（社会教育関係）

教育長 笹原 敏文

教育部長 谷口 英将

【生涯学習課】 木村 純一 （生涯学習課長）
松田 貴尚 （社会教育係長）
大山 結加 （社会教育係）
小林 鈴菜 （生涯学習推進員：会計年度任用職員）
東出 和也 （社会体育係長）
宗廣 琉我 （社会体育係）
有田 泰浩 （アイヌ文化振興係長）
瀧川 奈々 （アイヌ文化振興係）
添田 雄二 （ナウマン象記念館館長・学芸員）
土井 秀樹 （生涯学習係長：再任用）
林 隆則 （生涯学習係：再任用）
菅原 健一 （生涯学習推進員：会計年度任用職員）

【図書館】 川瀬 真由美 （館長）
森 考由 （図書係長）
清水あずさ （図書係）
西川 美羽 （図書係・司書）
民安 園美 （札内分館図書係長・司書）
國安 弘昭 （札内分館図書係）
佐藤 里香 （札内分館図書係・司書）
土井 秀樹 （忠類分館図書係長）
福田 真希 （忠類分館図書係・司書）